

ニセ電話詐欺阻止や高齢女性保護 信金職員らに感謝状

岐阜中署

岐阜中署は15日、ニセ電話詐欺被害を未然に防いだとして、関信用金庫長森支店(岐阜市水海道)、岐阜信用金庫西野町支店(同市

真砂町)と、対応した職員に感謝状を贈った。道に迷った高齢女性を保護した主婦佐藤繁子さん(72)＝同市中西郷＝、幼稚園教諭信夫



ニセ電話詐欺被害未然防止、
高齢女性保護に貢献したと
して感謝状を贈られた皆さん
＝岐阜中署＝

さおりさん(47)＝同＝にも
感謝状を贈呈した。

関信用金庫長森支店では、今月3日に「保険の払い戻しがあると電話があった」と同市の女性(67)が来店。窓口対応した戸塚由実さん(25)が、携帯電話で話しながら現金自動預払機(ATM)を操作する女性の様子を不審に思い、声掛けをして詐欺被害を未然に防いだ。戸塚さんは「女性に電話の相手から口座の残高を聞かれていたので怪しいと思った。被害に遭わなくてよかった」と話していた。岐阜信用金庫西野町支店でも、同様の状況で同市の女性(68)が8日

に来店。職員の松井洋二さん(53)の声掛けで被害を免れた。

高齢女性の保護は11日、同市中西郷地内を歩き回っていた女性(91)を見た佐藤さんが、見慣れない高齢者だと思い声掛けをし、近所の信夫さんが市の防災メールに届いていた行方不明者情報と重なることから110番。女性を無事に保護することができた。高松等署長は「臨機応変な対応で詐欺被害を防ぐことができた。高齢女性の保護では2人の連携が人命救助につながった」と感謝した。

(小森孝美)